

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

敬称略

義足をつけ懸命に生きようと頑張っているキリンの「たいよう君」の記事が載っている新聞の切り抜きを遠くにいる孫に送りました。これからもいっぱい送るつもりでした。でも力が尽きたかのように天国にいつてしまったことを孫に伝えるのがとてもつらかったです。天国で力いっぱい走り回ってね。冥福を祈る：(安田満子 60歳・外旭川)

大森山動物園のキリンの「たいよう君」が亡くなって、テレビで特集をやっています。麻醉から覚め、懸命に立つとする姿に思わず涙。たいう君頑張ったね。そしてありがとうと言いたいです(畠山美晴 22歳・榎山)

五月に誕生の森へ行き、あいにくの雨だったけど孫と記念写真を撮りました。そのあと大森山動物園へ行き、たいよう君をみました。とてもかわいかったです。その光景がいまでも頭に残っています(星野美代 60歳・將軍野)

第十一回目を迎えた、札幌

のYOSAKOIソーラン祭りを見てきました。三百四十チームで参加人数が約四万四千人。市内二十七会場で開催されたそうです。残念ながら私が行った日は雨に降られ札幌の大通り公園の会場しか見られずに帰ってきてしまいました。各チームの素晴らしい踊りに圧倒されました。秋田のヤイトセ祭も早く札幌のYOSAKOIと並ぶ祭りに成長してほしいですね堀野陽子 53歳・手形

広報紙を手にした瞬間よみがえる：「ありがとう」の感動と勇気をあたえてくれたヤイトセ秋田祭。ここには元気がありました。活気がありました。今私たちが失いかけているものが：(進藤範子 49歳・手形)

六月は終始サッカーのワールドカップでした。日本チームもよく頑張ってくれました。これからサッカーなど、スポーツを志す人たちに良い刺激になったことと思います(伊藤隆夫 57歳・飯島)

早朝のウォーキングは最高

地域のお話 おしえて!!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりのニュースがありましたら、広報課までお知らせください。

☎(866)2034 FAX (866)2287

ベイパラダイスで障害者手作りの製品を販売!

わたしたちの“まごころ”いかがですか

秋田ベイパラダイスに、知的障害者施設や小規模作業所など、9つの福祉施設が共同で、障害者の手作り製品の展示・販売をする「ピュア・フレンド」を開いています。

店頭には、財布やマスコットなどのカラフルな小物から、ネクタイ、スカーフなど心のこもった品々が盛りだくさん。立ち寄りやすい1階のオープンスペースなので、お客さんが次々と訪れます。

出店している心身障害者小規模作業所・工房こすもすの諸橋美和子さんは「展示・販売する機会を与えていただきとても感謝しています。工房のみんなも、品物が売れることで、創作意欲がわいて、生きがいになっています」と話します。

営業時間は、毎月第1・第3木曜日の午前10時30分～午後2時30分。みなさんも足を運んでみては。きっとお気に入りの品が見つ

かりますよ。



かわいい小物に会話もはずみず